

令和6年度「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針」の
取組状況に係る調査

肉用鶏の結果
(詳細版)

調査概要

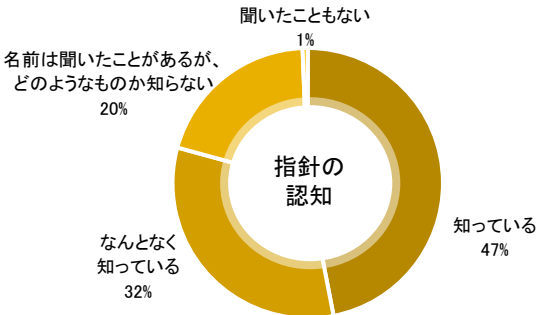
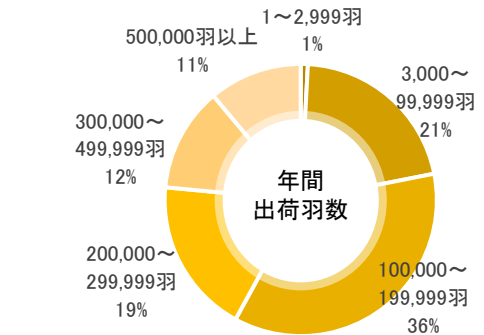
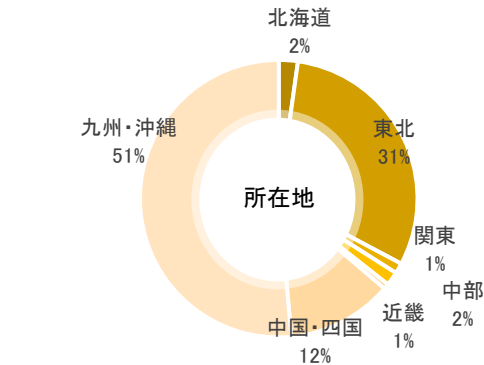
本調査は、農林水産省が令和5年7月に発出した「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針」の取組状況を把握し、今後の国内におけるアニマルウェルフェアの取組の推進のための基礎データとするため、**令和6年11月～令和7年2月**に全国の肉用鶏の生産者を対象に実施したものである。

本調査の実施にあたっては、都道府県畜産主務課及び畜産関係団体（公益社団法人畜産技術協会）の協力のもと**オンラインフォームまたは紙の調査票**を通じて回答を回収し、農林水産省において、各設問の有効回答の積み上げにより集計を実施した。

本調査への**総回答数は、1306件**であった。なお、調査結果の集計にあたり、無回答及び無効回答の排除等の処理を行ったため、設問間で回答数が一致しない場合がある。

○ 基本情報

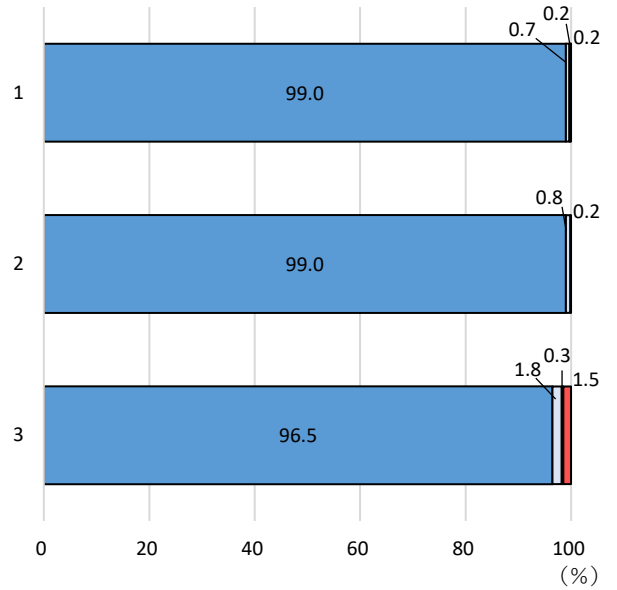
	回答数	割合
1 貴農場の所在地を記載してください。全体	1306	100.0%
北海道	29	2.2%
東北地方	399	30.6%
関東地方	16	1.2%
中部地方	21	1.6%
近畿地方	8	0.6%
中国・四国地方	161	12.3%
九州・沖縄地方	672	51.5%
2 貴農場における年間出荷羽数について当てはまる選択肢を選択してください。全体	1306	100.0%
1～2,999羽	11	0.8%
3,000～99,999羽	275	21.1%
100,000～199,999羽	471	36.1%
200,000～299,999羽	242	18.5%
300,000～499,999羽	162	12.4%
500,000羽以上	145	11.1%
3 令和5年7月に農林水産省が発出した「アニマルウェルフェアに関する飼養管理指針」について、どのようなものか知っていますか。全体	1306	100.0%
知っている	613	46.9%
なんとなく知っている	422	32.3%
名前は聞いたことがあるが、どのようなものか知らない	263	20.1%
聞いたこともない	8	0.6%



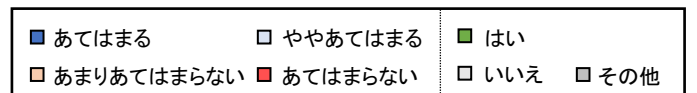
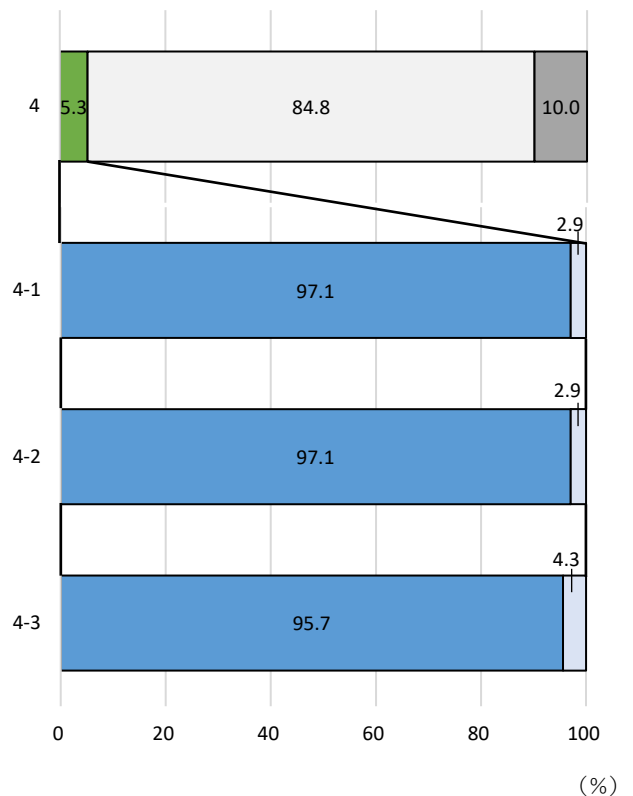
○ 飼養管理に関すること

1 管理方法について

		回答数	割合
1 1日1回以上、鶏の飼養環境や健康状態を確認し、飼養管理に関する記録(日誌や報告書等)をつけている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1293	99.0%
	ややあてはまる	9	0.7%
	あまりあてはまらない	2	0.2%
	あてはまらない	2	0.2%
2 鶏に不要なストレスを与える突発的な行動や、手荒な扱いを避けるなど、可能な限り鶏を丁寧に扱っている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1293	99.0%
	ややあてはまる	11	0.8%
	あまりあてはまらない	0	0.0%
3 捕鳥の際は、ストレス及び損傷等を最小限に抑えるよう努め、首又は翼の先端を持って取り上げないようにしている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1260	96.5%
	ややあてはまる	23	1.8%
	あまりあてはまらない	4	0.3%
	あてはまらない	19	1.5%



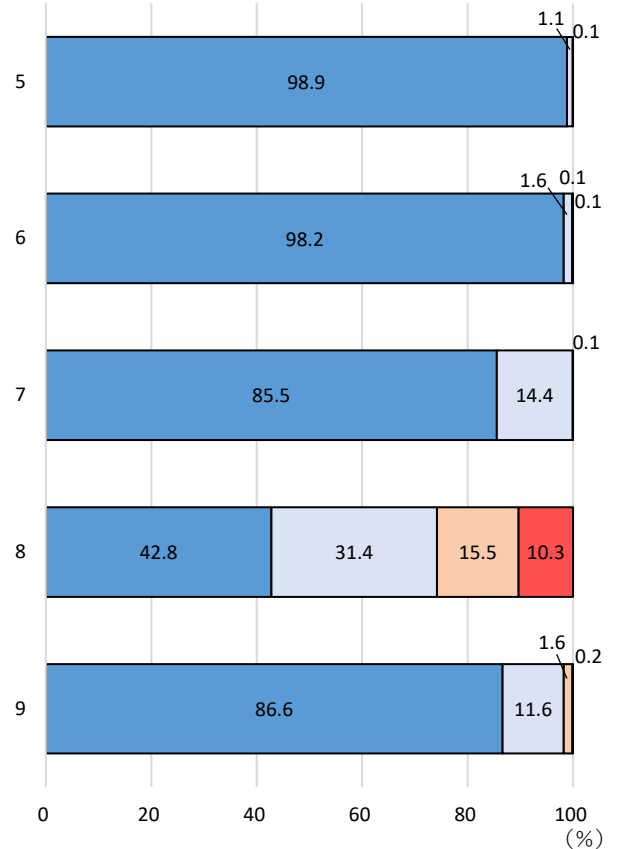
		回答数	割合
4 ビークトリミングを行っている。 (「はい」を選択した場合、以下4-1～4-3に回答)	全体	1305	100.0%
	はい	69	5.3%
	いいえ	1106	84.8%
	その他(ビークトリミング実施済の雛を導入している)	130	10.0%
4-1 ビークトリミングは、熟練した者が可能な限り若齢の時に実施している。	全体	69	100.0%
	あてはまる	67	97.1%
	ややあてはまる	2	2.9%
	あまりあてはまらない	0	0.0%
	あてはまらない	0	0.0%
4-2 ビークトリミングは、痛みを最小限に抑え、出血を少なくする方法で、必要最小限の部分のみを取り除いている。	全体	69	100.0%
	あてはまる	67	97.1%
	ややあてはまる	2	2.9%
	あまりあてはまらない	0	0.0%
	あてはまらない	0	0.0%
4-3 ビークトリミング後は、止血しているか注意深く観察し、必要に応じてビタミン剤を投与する等の処置を行っている。	全体	69	100.0%
	あてはまる	66	95.7%
	ややあてはまる	3	4.3%
	あまりあてはまらない	0	0.0%
	あてはまらない	0	0.0%



○ 飼養管理に関すること

1 管理方法について（続き）

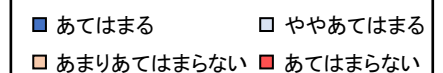
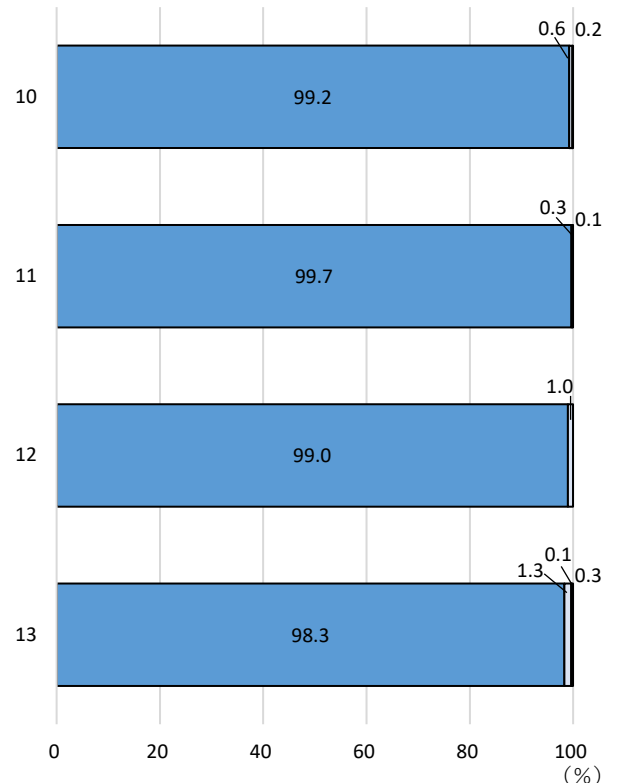
		回答数	割合
5 鶏舎の清掃や消毒等を行い、施設、設備等を清潔に保っている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1291	98.9%
	ややあてはまる	14	1.1%
	あまりあてはまらない	1	0.1%
	あてはまらない	0	0.0%
6 家畜伝染病予防法に基づく「飼養衛生管理基準」を遵守するとともに、「飼養衛生管理マニュアル」を作成し、日常から伝染性疾患の発生予防に必要な知識を習得している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1283	98.2%
	ややあてはまる	21	1.6%
	あまりあてはまらない	1	0.1%
	あてはまらない	1	0.1%
7 病原体を伝播する有害動物や吸血昆虫、外部寄生虫の侵入及び発生を防止するとともに、発生時は速やかに駆除している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1117	85.5%
	ややあてはまる	188	14.4%
	あまりあてはまらない	0	0.0%
	あてはまらない	1	0.1%
8 アニマルウェルフェアの指標や改善方法について知識を身に付けている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	559	42.8%
	ややあてはまる	410	31.4%
	あまりあてはまらない	202	15.5%
	あてはまらない	135	10.3%
9 鶏の健康及び良好な飼養環境を確保するため、十分な人数の飼養者等を確保している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1131	86.6%
	ややあてはまる	152	11.6%
	あまりあてはまらない	21	1.6%
	あてはまらない	2	0.2%



○ 飼養管理に関すること

2 栄養について

		回答数	割合
10 日齢や生産方法等に応じて、毎日、飼料及び水を質及び量ともに満たすよう給与し、適正なボディコンディションの範囲を逸脱しないように管理している。	全体	1196	100.0%
	あてはまる	1187	99.2%
	ややあてはまる	7	0.6%
	あまりあてはまらない	2	0.2%
	あてはまらない	0	0.0%
11 全ての鶏が必要な量の飼料、水及び栄養を問題なく摂取できるよう、給餌及び給水の設備を設置している。	全体	1196	100.0%
	あてはまる	1192	99.7%
	ややあてはまる	3	0.3%
	あまりあてはまらない	1	0.1%
	あてはまらない	0	0.0%
12 給餌及び給水の設備は、定期的に点検及び清掃を行っている。	全体	1196	100.0%
	あてはまる	1184	99.0%
	ややあてはまる	12	1.0%
	あまりあてはまらない	0	0.0%
	あてはまらない	0	0.0%
13 食鳥処理前は、輸送等の時間も考慮した上で、過度に長時間の絶食は行わないようにしている。	全体	1196	100.0%
	あてはまる	1176	98.3%
	ややあてはまる	16	1.3%
	あまりあてはまらない	1	0.1%
	あてはまらない	3	0.3%

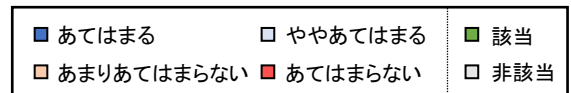
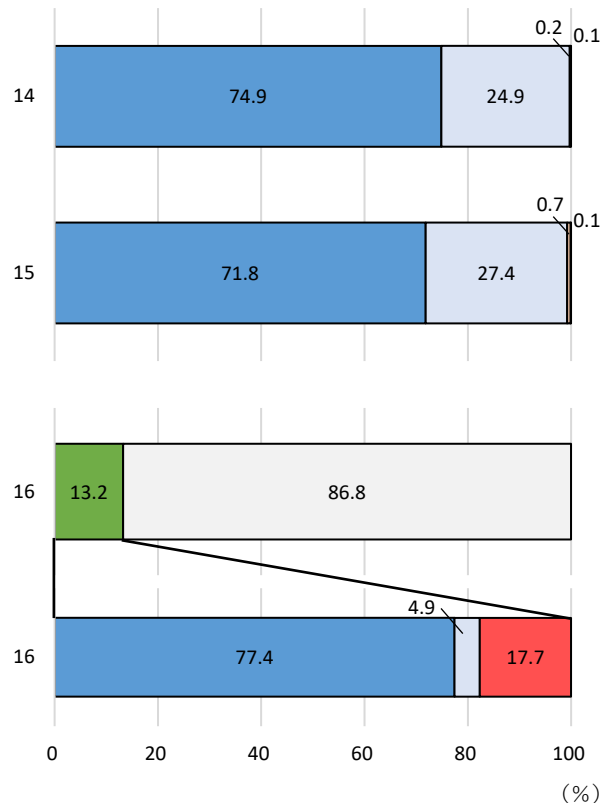


○ 飼養管理に関すること

3 鶏舎について

		回答数	割合
14 気象環境の変動によって鶏舎内の温度及び湿度が大きく変化しないよう維持及び管理している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	978	74.9%
	ややあてはまる	325	24.9%
	あまりあてはまらない	2	0.2%
	あてはまらない	1	0.1%
15 鶏舎等は、損傷の原因となるような突起物や破損箇所がなく、清掃及び消毒が容易な構造としている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	938	71.8%
	ややあてはまる	358	27.4%
	あまりあてはまらない	9	0.7%
	あてはまらない	1	0.1%
		回答数	割合
16 屋外エリアを設けている場合、屋外エリアは、捕食動物や野鳥との接触及び疾病のリスク並びに不利な気候条件の影響を防止している。	全体	1239	100.0%
	あてはまる	127	10.3% (77.4%)
	ややあてはまる	8	0.6% (4.9%)
	あまりあてはまらない	0	0.0% (0.0%)
	あてはまらない	29	2.3% (17.7%)
	非該当(屋外エリアを設けていない)	1075	86.8%

※()内は非該当数を除いたときの割合

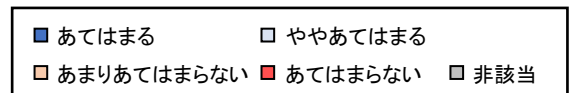
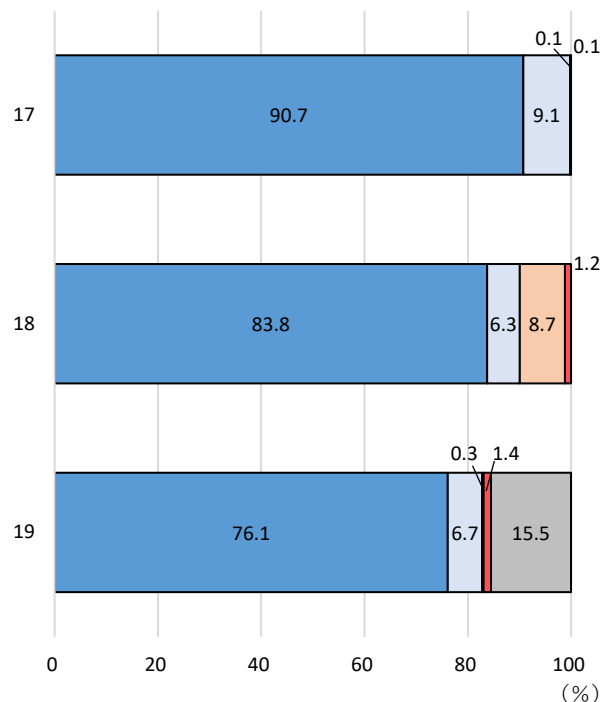


○ 飼養管理に関すること

4 飼養方式について

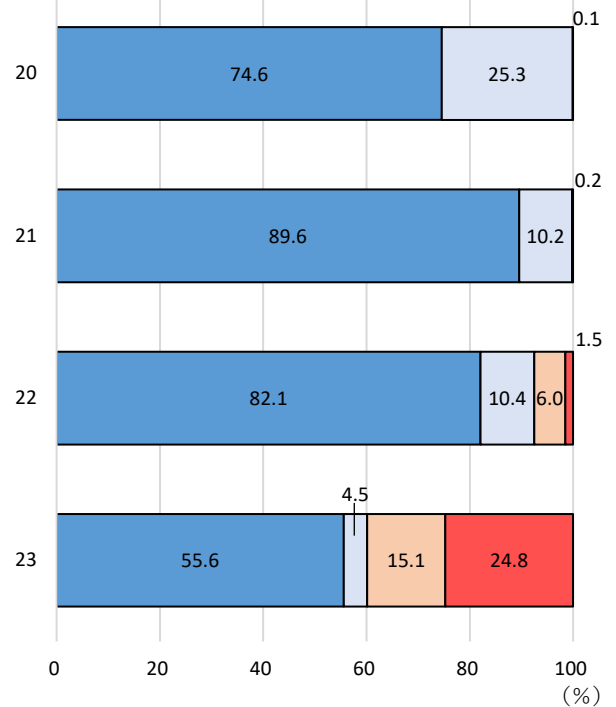
		回答数	割合
17 敷料や床面の適切な管理により、コクシジウム症、その他の寄生虫症の発生に注意している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1185	90.7%
	ややあてはまる	119	9.1%
	あまりあてはまらない	1	0.1%
	あてはまらない	1	0.1%
18 同じ鶏群の全ての鶏に対し、妨げられることなく、同時に休息し、正常な姿勢をとる等のために十分な空間を与えている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1094	83.8%
	ややあてはまる	82	6.3%
	あまりあてはまらない	114	8.7%
	あてはまらない	16	1.2%
		回答数	割合
19 異常な行動がみられる場合、飼養空間の再設定等の是正措置を講じている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	994	76.1% (90.1%)
	ややあてはまる	87	6.7% (7.9%)
	あまりあてはまらない	4	0.3% (0.4%)
	あてはまらない	18	1.4% (1.6%)
	非該当(異常な行動が見られない)	203	15.5%

※()内は非該当数を除いたときの割合



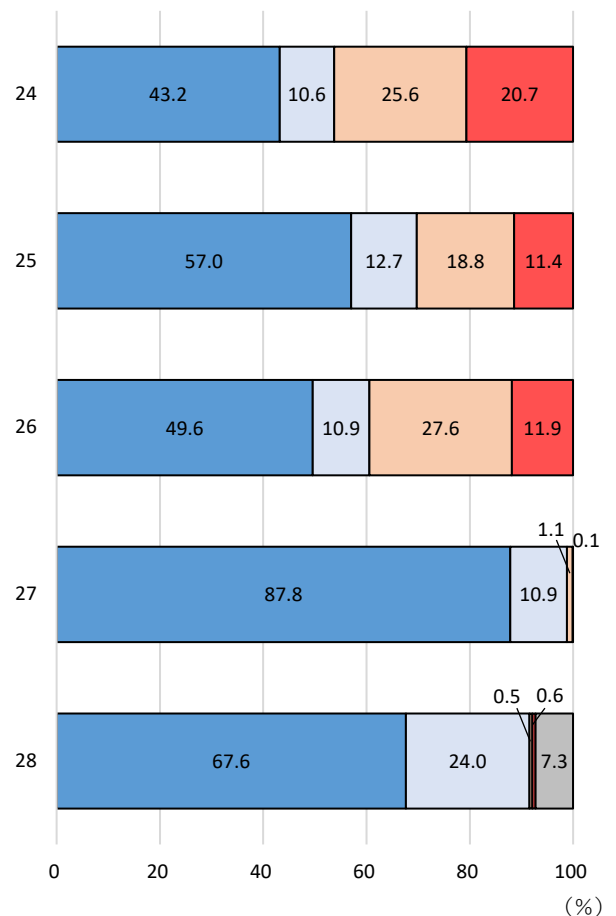
○ 飼養管理に関すること 5 鶏舎の環境について

		回答数	割合
20 鶏が快適性を維持できるように、暑熱対策や寒冷対策を行っている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	974	74.6%
	ややあてはまる	331	25.3%
	あまりあてはまらない	1	0.1%
	あてはまらない	0	0.0%
21 鶏舎内でのアンモニアやほこりの滞留がないよう、常に新鮮な空気を供給できるよう適切な換気を行っている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1170	89.6%
	ややあてはまる	133	10.2%
	あまりあてはまらない	3	0.2%
	あてはまらない	0	0.0%
22 光線管理に当たっては、鶏舎内に適切な継続した明期を設け、鶏の正常な行動や飼養者等による適切な管理のため、十分な照度を均等に照射している。	全体	1304	100.0%
	あてはまる	1070	82.1%
	ややあてはまる	136	10.4%
	あまりあてはまらない	78	6.0%
	あてはまらない	20	1.5%
23 鶏のストレスを低減し、通常の行動や歩様及び脚の健康の増進のため、各24時間の間に継続した暗期を適切に設けている。	全体	1304	100.0%
	あてはまる	725	55.6%
	ややあてはまる	59	4.5%
	あまりあてはまらない	197	15.1%
	あてはまらない	323	24.8%

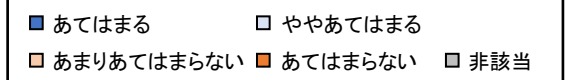


○ 飼養管理に関すること 6 アニマルウェルフェアの状態確認等について

		回答数	割合
24 「ブロイラーの飼養管理に関する技術的な指針」に関するチェックリスト等(その他類似するチェックシートを含む)を用いるなど、アニマルウェルフェアの観点で定期的に飼養管理の現状を確認している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	564	43.2%
	ややあてはまる	138	10.6%
	あまりあてはまらない	334	25.6%
	あてはまらない	270	20.7%
25 災害による影響を可能な限り小さく抑えるため、危機管理マニュアル(緊急連絡網・緊急時の対応をまとめたもの)等を整備している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	745	57.0%
	ややあてはまる	166	12.7%
	あまりあてはまらない	246	18.8%
	あてはまらない	149	11.4%
26 危機管理マニュアル等を習熟するとともに、全ての農場関係者と共有している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	648	49.6%
	ややあてはまる	143	10.9%
	あまりあてはまらない	360	27.6%
	あてはまらない	155	11.9%
27 自然災害等の影響により、鶏や鶏舎等に被害が生じるおそれがある場合、可能な限り、事前に対策をとっている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1147	87.8%
	ややあてはまる	143	10.9%
	あまりあてはまらない	15	1.1%
	あてはまらない	1	0.1%
28 警報や発電機などの予備システムは、機器のメーカーの推奨する頻度を考慮し、定期的に点検している。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	883	67.6% (72.9%)
	ややあてはまる	313	24.0% (25.8%)
	あまりあてはまらない	7	0.5% (0.6%)
	あてはまらない	8	0.6% (0.7%)
	非該当(予備システムを設置していない)	95	7.3%



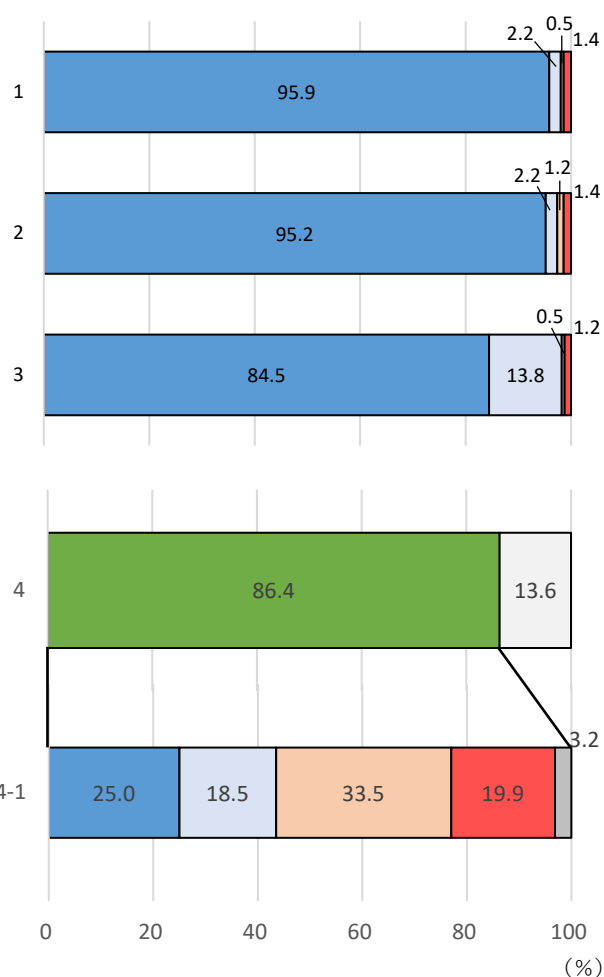
※()内は非該当数を除いたときの割合



○ 輸送に関すること

		回答数	割合
1 鶏の輸送に携わる全ての者が、鶏を丁寧に取扱い(首や羽の先端を持たないなど)、責任を持って鶏を輸送している。	全体	1137	100.0%
	あてはまる	1090	95.9%
	ややあてはまる	25	2.2%
	あまりあてはまらない	6	0.5%
	あてはまらない	16	1.4%
2 輸送が鶏にとって過度な負担とならないよう、また、不要なストレスを与えないよう注意している。	全体	1137	100.0%
	あてはまる	1082	95.2%
	ややあてはまる	25	2.2%
	あまりあてはまらない	14	1.2%
	あてはまらない	16	1.4%
3 輸送にかかる総時間は最小限となるようにしている。	全体	1306	100.0%
	あてはまる	1103	84.5%
	ややあてはまる	180	13.8%
	あまりあてはまらない	7	0.5%
	あてはまらない	16	1.2%
4 鶏の輸送は、運送業者等外部に委託している。 (「はい」を選択した場合、以下4-1に回答)	全体	1306	100.0%
	はい	1128	86.4%
	いいえ	178	13.6%
		回答数	割合
4-1 鶏の輸送を運送業者等外部に委託する際に、委託条件の中にアニマルウェルフェアへの配慮や丁寧な取扱いに関する事項が盛り込まれている。	全体	1108	100.0%
	あてはまる	277	25.0% (25.8%)
	ややあてはまる	205	18.5% (19.1%)
	あまりあてはまらない	371	33.5% (34.6%)
	あてはまらない	220	19.9% (20.5%)
	非該当 (確認できない)	35	3.2%

※()内は非該当数を除いたときの割合



○ 家畜の農場内における安楽死

		回答数	割合
1 獣医師の診断を踏まえ、判断権限がある者がその家畜を安楽死させることを決定した場合、「家畜の農場内における安楽死に関する技術的な指針」を参照し適切に行っている。	全体	1296	100.0%
	あてはまる	710	54.8% (55.4%)
	ややあてはまる	294	22.7% (22.9%)
	あまりあてはまらない	221	17.1% (17.2%)
	あてはまらない	57	4.4% (4.4%)
	非該当 (行う機会がない)	14	1.1%

※()内は非該当数を除いたときの割合

